

## 積立状況等報告書

平成〇〇年〇月〇〇日

大阪地方裁判所第6民事部 個人再生〇係 御中

再生債務者代理人弁護士 勤 勉 一 郎 印  
書類作成者（司法書士） 勤 勉 一 郎

当該事件について、再生債務者が申立書（陳述書）第5.4に記載した積立についての状況、同5履行の可能性については、以下のとおりです。

### 1. 積立状況

- 申立人は、別紙通帳のとおり、現在\_\_\_\_\_円の積立を実施しています。
- 申立書（陳述書）第5.4に記載したとおり積立が実施されていませんが、これは
  - 滞納公租公課の支払を再生計画認可確定前に終了する旨の合意をしており、これに基づいて支払をしていることが原因であり、その支払状況は別紙のとおりです。
  - 給料の（仮）差押えを受けており、現在、月額約\_\_\_\_\_円を勤務先に保留されているからです。
  - その他※（\_\_\_\_\_）

### 2. 履行の可能性

(1) 本件再生計画案は、①～③の最大額以上である\_\_\_\_\_円を計画弁済総額として作成しました。

①弁済計画表記載の債権額合計が

- 500万円以下・・・・・・・・・・・・・・・・・・100万円
- 500万円～1500万円・・・・債権額合計の1/5 \_\_\_\_\_円
- 1500万～3000万円・・・・・・・・・・・・・・・・・・300万円
- 3000万円～5000万円・・・・債権額合計の1/10 \_\_\_\_\_円

②財産目録記載の総合計 \_\_\_\_\_円

給与所得者等再生事件の場合

③可処分所得額算出シート記載の計画弁済総額の最低基準額 \_\_\_\_\_円

(2)  同計画案は、弁済期間を\_\_\_\_年で作成し、1か月あたり\_\_\_\_\_円を返済していくこととなりますが、以下のとおり弁済していくことは十分可能です。

収 入	金額（円）	支 出	金額（円）
債務者（_____）		計画案による返済額	
		生活費等	
合 計		合 計	

上記表の金額については、提出している家計収支表から1か月あたりの平均的な値で計上しています。

※積立ができなかった具体的事情を詳しく記載してください。別紙を付けられても結構です。